

經濟波及効果一億円突破 報告会

城西大学 経営学部 鈴木・橋本(蛭川簿記塾)

目的

「坂戸＊夏よさこい」の初の試み

統計学を用いた街づくり

実際に行ったアンケート調査から、坂戸市内の経済波及効果はどれほどかを明らかにし、差分から効果や課題を可視化する。

今後さらなる坂戸市の活性化に生かしていくため、分析した意見を主催者や出店者に、消費支出の増加を促すためのアドバイスをを行う。

※なお、算出にあたっては、埼玉県産業連関表による**経済波及効果分析ツール(県統計課が作成)**を使用する。

統計学を使った街づくり/城西大学経営学部

目指せ！経済波及効果一億円



「坂戸・夏よさこい」では、初の試みとして、統計学を用いた街づくりを行います。

具体的には、今回開催される「坂戸・夏よさこい」での経済波及効果の目標額を1億円と定め、イベント終了後に算出される実際の経済波及効果との差分から効果や課題を可視化し、今後の商店街の活性化に活かします。

経済波及効果の算出にあたっては城西大学経営学部にご協力をいただき、同学部の授業「まちづくり」の受講生のべ200人が来場者にアンケートを行い、観光客数や観光客1人当たりの消費額など算出に必要なデータを収集します。そのデータを同学部内学習サークル「簿記塾」の学生が分析し、経済波及効果を算出します。更にデータに基づき、主催者や出店者に消費支出の増加を促すためのアドバイスも行います。

なお、算出にあたっては、埼玉県産業連関表による経済波及効果分析ツール（県統計課が作成）を使用します。経済波及効果は8月末日頃に算出できる予定です。

調査方法

①「坂戸＊夏よさこい」8月18日と19日の2日間に分けて、城西生が直接参加団体や訪れたお客様にアンケート調査を行う。どんな方が来てどのようにお金を利用したか、事細かくアンケートに答えていただき、最後には「坂戸＊夏よさこい」についてのご意見を伺った。

②アンケートの情報をすべてパソコンに打ち込む。算出にあたっては、埼玉県産業連関表による経済波及効果分析ツール（県統計課が作成）を使用し、経済波及効果を求める。

③アンケート結果や経済波及効果の動きから、より坂戸市を盛り上げるためまた消費支出の増加を促すための意見を出し合う。

経済波及効果アンケートにご協力ください。

当てはまる番号に丸（○）を記してください。

調査結果は、埼玉県の経済波及効果測定試料および「坂戸・夏よさこい」のイベント開催に伴う経済波及効果の数値を算出する資料として使用し、この目的以外に公表されることはありません。

| 性別 | 男 | | 女 | | | |
|--------------|---------|------------------|----------|-------------------|----------|---------|
| 年齢 | 1. 10代 | 2. 20代 | 3. 30代 | 4. 40代 | | |
| | 5. 50代 | 6. 60代 | 7. 70代 | 8. 80代以上 | | |
| 居住地 どちらから | 1. 坂戸市内 | 2. 鶴ヶ島市 | 3. 川越市 | 4. 県内(鶴ヶ島市・川越市除く) | | |
| | 5. 東京都 | 6. その他県外(県・道・府) | | | | |
| 誰と 種別 | 人数 | 1. ひとり | 2. 2人 | 3. 3人 | 4. 4人 | 5. 5人以上 |
| | 種別 | 1. 家族・親類 | 2. 友人・知人 | 3. 同僚など | 4. 団体ツアー | 5. 学校行事 |

Q1. 坂戸市に観光目的（お祭りなど）で来たのは今回で何回目ですか。

1. 今回初めて 2. 2回目 3. 3回目 4. 4回目 5. 5回目 6. 6回以上

Q2. 坂戸市への来訪手段および市内の交通手段をお聞かせください。

1. 東武東上線 2. 東武越生線 3. 路線バス 4. 自家用車 5. タクシー
6. 自転車 7. オートバイ 8. 観光(団体)バス 9. 徒歩

Q3. Q2で「東武東上線」「東武越生線」「路線バス」「自家用車」「タクシー」をご利用の方の料金をお聞かせください。おおよその金額で結構です。

| | | |
|----|--------|-------|
| 料金 | 往復電車賃 | 約()円 |
| | 路線バス運賃 | 約()円 |
| | タクシー運賃 | 約()円 |
| | 駐車場代 | 約()円 |

Q4. 坂戸・夏よさこいで買い物しましたか。 Q5. 出店や坂戸市内の飲食店で食事をしましたか。

はい いいえ はい いいえ

Q6. 今回の坂戸市内での観光（お祭り）で、あなたはいくら使いましたか。

| | | |
|--------------|------------------------------|-------|
| 飲食費 | 外食代(出店や商店街内の食べ物、ファーストフードなど) | 約()円 |
| | 飲料代(ペットボトル、自販機の缶ジュース、生ビールなど) | 約()円 |
| お土産・ 買い物代 | お菓子 | 約()円 |
| | 農産物(野菜、果物など) | 約()円 |
| | その他(その他食料品、おもちゃなど) | 約()円 |

Q7. もし、あなたが坂戸・夏よさこいの企画運営者だったら、売上を増やすために何をしますか？アイデアがあったらお聞かせください。

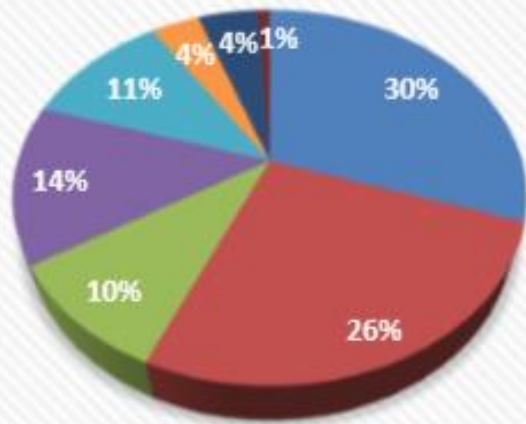
以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。

調査対象

「坂戸＊夏よさこい」に参加団体、訪れた方々

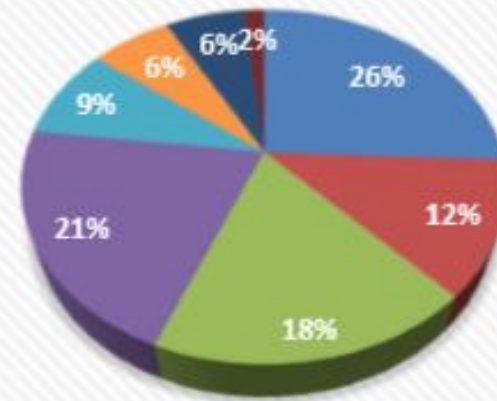
| | | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代以上 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 男性 | 219 | 66 | 58 | 21 | 30 | 24 | 8 | 10 | 2 |
| 女性 | 187 | 48 | 23 | 34 | 39 | 16 | 12 | 12 | 3 |
| 不明 | 60 | 6 | 9 | 10 | 11 | 10 | 7 | 5 | 2 |
| 全体 | 466 | 120 | 90 | 65 | 80 | 50 | 27 | 27 | 7 |

男性年齢割合



■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代 ■ 80代以上

女性年齢割合

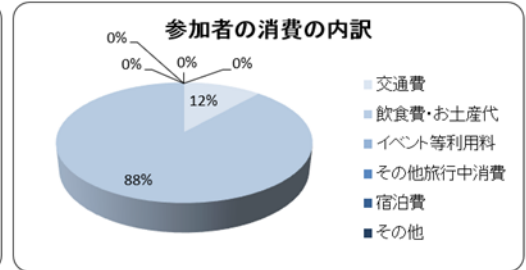
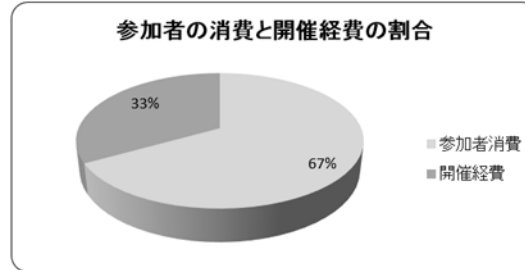


■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代 ■ 80代以上

経済波及効果分析ツールによる試算結果

| 項目 | 最終需要増加額 | 直接効果 | 第1次間接効果 | 第2次間接効果 | 総合効果 | 生産誘発倍率 (対最終需) | 生産誘発倍率 (対直接効) | 粗付加価値 誘発額 | 雇用誘発人数 |
|--------|---------|--------|---------|---------|---------|------------------|------------------|--------------|--------|
| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤=②+③+④ | ⑥=⑤÷① | ⑦=⑤÷② | ⑧ | ⑨ |
| 参加者の消費 | 82,686 | 69,764 | 19,943 | 18,499 | 108,206 | 1.31 | 1.55 | 55,749 | 12.5 |
| 開催経費 | 41,000 | 16,693 | 4,655 | 5,863 | 27,211 | 0.66 | 1.63 | 16,066 | 2.4 |
| 合計 | 123,686 | 86,457 | 24,598 | 24,362 | 135,417 | 1.09 | 1.57 | 71,815 | 14.9 |

単位：千円、倍、人

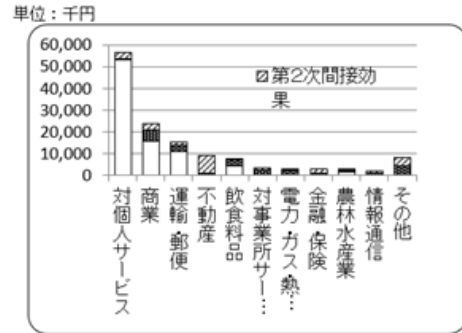


分析に利用した産業連関表と各種係数
 ● 埼玉県産業連関表（平成23年表） 108部門
 ・ 物価調整 平成29年
 ・ 県民所得係数 0.936289
 ・ 消費転換係数 0.792743

※ 直接効果には、イベント参加者の消費（県内分）と開催経費（県内分）の他に、県外産の商品が県内に流通する過程で、県内の商業・運輸の生産に影響を与える分も含まれている。

| No | 部門名 | 直接効果 | 第1次間接効果 | 第2次間接効果 | 総合効果 |
|----|-----------|--------|---------|---------|---------|
| 67 | 対個人サービス | 53,127 | 418 | 3,041 | 56,586 |
| 51 | 商業 | 16,028 | 4,985 | 3,076 | 24,089 |
| 57 | 運輸・郵便 | 10,878 | 3,005 | 1,252 | 15,135 |
| 55 | 不動産 | 0 | 1,280 | 8,022 | 9,302 |
| 11 | 飲食料品 | 4,594 | 2,667 | 552 | 7,814 |
| 66 | 対事業所サービス | 0 | 2,622 | 854 | 3,476 |
| 46 | 電力・ガス・熱供給 | 0 | 2,324 | 886 | 3,210 |
| 53 | 金融・保険 | 0 | 971 | 1,820 | 2,791 |
| 01 | 農林水産業 | 1,762 | 695 | 154 | 2,611 |
| 59 | 情報通信 | 0 | 1,223 | 1,015 | 2,237 |
| 99 | その他 | 68 | 4,409 | 3,689 | 8,166 |
| | 合計 | 86,457 | 24,598 | 24,362 | 135,417 |

単位：千円



| | |
|-----|--------|
| 日帰り | 35000人 |
| 宿泊 | 0人 |

| 区分 | 日帰り | 宿泊 | 計 | うち県内分 |
|----------|--------|----|--------|--------|
| | | | | |
| 交通費 | 9,611 | 0 | 9,611 | 9,611 |
| 飲食費・お土産代 | 73,075 | 0 | 73,075 | 55,830 |
| イベント等利用料 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他旅行中消費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 宿泊費 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| その他 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | 82,686 | 0 | 82,686 | 65,441 |

単位：千円

| 節 | 開催経費 | うち県内分 |
|----------|--------|-------|
| | | |
| 賃金 | 0 | 0 |
| 報償費 | 0 | 0 |
| 旅費 | 0 | 0 |
| 需用費 | 41,000 | 8,200 |
| 役員費 | 0 | 0 |
| 委託料 | 0 | 0 |
| 使用料及び賃借料 | 0 | 0 |
| 工事請負費 | 0 | 0 |
| 備品購入費 | 0 | 0 |
| 合計 | 41,000 | 8,200 |

単位：千円

アンケート結果

参加・来場者 35,000人

アンケート参加数 466名

経済波及効果

1億3,541万7,000円 達成！！

環境への意見

机やベンチまたは椅子があったほうがいい。6

休憩所(日陰場)5

パンフレットの地図が見づらい。わかりやすくしてほしい。(会場がわかりにくい)4

踊り子の給水所がほしい。3

暑さや雨対策。3

駅に看板の設置(場所がわかりづらい)3

飾り付けインスタ映え(流行を取り入れる)3

トイレを増やす。2

音楽が大きすぎる。2

屋台を見やすく配置2

歩道を広げてほしい。

シャッター(閉店の店)が目立つ

道を広くしてほしい。似たようなものが多い。

踊る場所を増やす。

夜遅くまでやってほしい。

駐車場が少ない

子供連れ用のための施設が欲しい

駅の周辺にお店などを増やす

駅になるところにオブジェクトを作る。

座って見られる場所がほしい。(立っているのが大変。道路沿いに椅子を置く。)

坂戸の商店街にアーチ(屋根)をつける(ミストを降らす)

ゴミ捨て場を増やす。

規模を大きくする。

サンロードの端から端までの踊りが見たい。短すぎ。

ボランティアを増やす。

私服警官を増やす。

お盆明けに行わない(学生が帰省しているため活気がない)

出店への意見

屋台を増やしてほしい 8

(あんずあめ、水あめ、ベビーカステラ、おいしいタピオカ、みそポテト等)

よさこいグッズ限定品販売 5

南口にも出店がほしい。4

品物の量を増やして値段を安くする。4

子供のためにソフトドリンクを増やす。2

生ビール店を増やしてほしい。2

屋台の他に、別のものを作ったほうが良い。特に南口を活性化する。

(商店街など)市長さんが来てくれて志気が上がった。

品物を増やして値段を安くする

出店等で、農家さんや坂戸でできたものを出品。(坂戸アピール)

親子で楽しめる出店がほしい。(かめすくい、かたぬき、射的、輪投げ等)

出店も掲載されたパンフレットがほしい

宣伝への意見

声かけ宣伝 5

広告や宣伝を増やす。3

広報に費用をかける。3

目立つ看板を作る。2

事前に宣伝 2

祭りの知名度をSNSなどで増やす。2

ラジオCMを流す(NACK5など)

駅に踊り子の写真を宣伝して掲示する。

ドラマ撮影等で有名場所になるようアピール

イベントへの意見

アーティストなど有名人を呼ぶ。6

よさこい教室

花火を上げる

のど自慢大会を開く。

フリーマーケットの開催

プロ集団を呼ぶ。

見てる人も参加できるようなイベントを企画。(一緒に踊ったり歌う等)

よさこい以外のメインとなる企画をしてほしい

スタンプラリー

よさこい出演者割り。衣装の試し着。

町のお店でも盛り上げのためにセール等を行う。

参加してくれた方に何か特典を付ける。(飲み物やアイス等)

無料券を作る

アンケート結果及び今後の考察

☆ポイント1☆ 一人当たりの支出額を拡大にする

そのためには

- 坂戸＊夏よさこいの限定グッズ販売
- 出店等で、農家さんや坂戸でできたものを出品
- 出店が掲載されたパンフレット作成
- 衣装の試し着

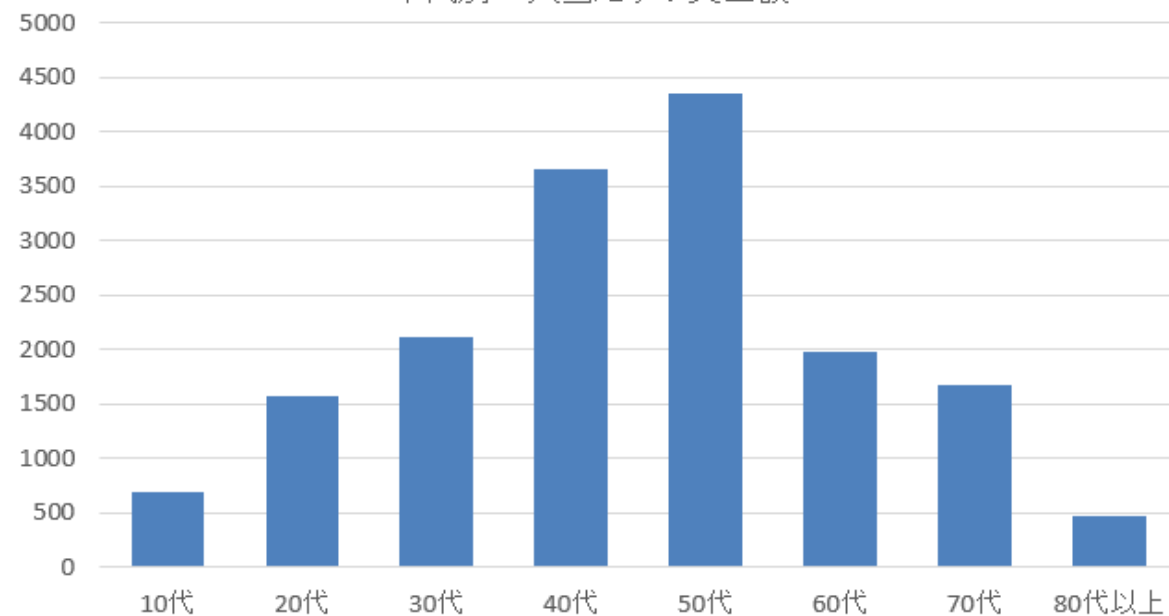
アンケート分析:お土産・買い物代の支出額が低いことから

坂戸＊夏よさこい限定のグッズやお土産菓子、坂戸の特産物を販売。

アンケート意見:出店の改善とわかりやすさを狙いとして

- ①出店の案内図を乗せたわかりやすいパンフレット化。
- ②よさこいならではの出店計画。

年代別一人当たりの支出額



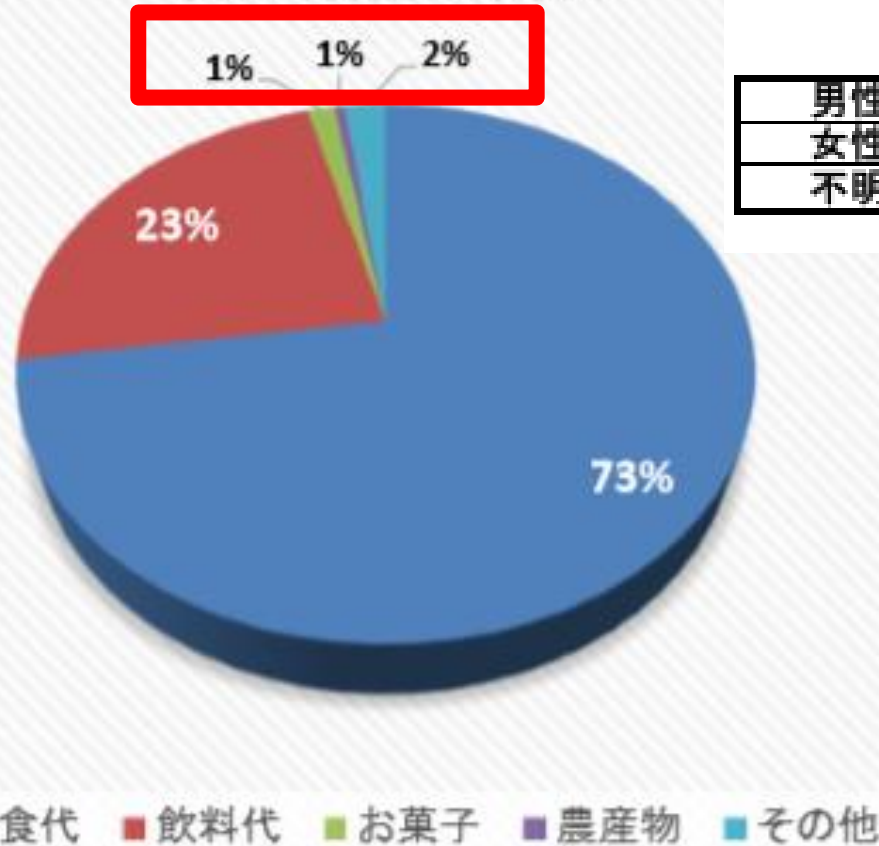
| 年齢 | 参加数 | 計 | 一人当たり |
|-------|-----|--------|-------|
| 10代 | 120 | 82968 | 691 |
| 20代 | 90 | 141650 | 1574 |
| 30代 | 65 | 136870 | 2106 |
| 40代 | 80 | 292250 | 3653 |
| 50代 | 50 | 217410 | 4348 |
| 60代 | 27 | 53300 | 1974 |
| 70代 | 27 | 45200 | 1674 |
| 80代以上 | 7 | 3300 | 471 |

| | | | |
|--------------|-----|-----|----|
| よさこい の出店利 | はい | いいえ | 不明 |
| | 325 | 130 | 11 |

| | | | |
|--------------|-----|-----|----|
| 坂戸飲食 店の利用 | はい | いいえ | 不明 |
| | 359 | 93 | 14 |

| | 飲食 | | お土産・買い物代 | | |
|--------------------|------------|---------|----------|------------|---------|
| | 外食代 | 飲料代 | お菓子 | 農産物 | その他 |
| 合計 | 707,350 | 225,370 | 13,828 | 5,400 | 21,000 |
| 一人当 たりの利 用料金 | 1517.91845 | 483.627 | 29.6738 | 11.5879828 | 45.0644 |

利用額種別割合



性別ごとの使用金額

| | 飲食 | | お土産・買い物代 | | |
|----|---------|---------|----------|-------|--------|
| | 外食代 | 飲料代 | お菓子 | 農産物 | その他 |
| 男性 | 315,900 | 88,690 | 4,950 | 800 | 8,500 |
| 女性 | 277,600 | 106,680 | 7,578 | 4,100 | 10,500 |
| 不明 | 109,550 | 28,500 | 1,300 | 500 | 2,000 |

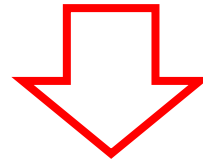
飲食に比べてお土産・買
い物の支出額が少ない。

☆ポイント2☆ 坂戸・夏よさこいを盛り上げる

そのためには

- パンフレットの地図の改善
- 駅になるところにオブジェクト作成
- 目立つ看板作成
- 駅に踊り子の写真を宣伝して掲示 ⇒ 初めて坂戸を訪れた人でもわかる場所へ
- 坂戸よさこいらしさを出すために、グッズ販売
- よさこい教室
- 観客も参加できるようなイベントを企画(一緒に踊ったり歌う等)

遠くから来る人が少ない。
だからこそ、坂戸＊夏よさこいのアピールを高めなければならない。



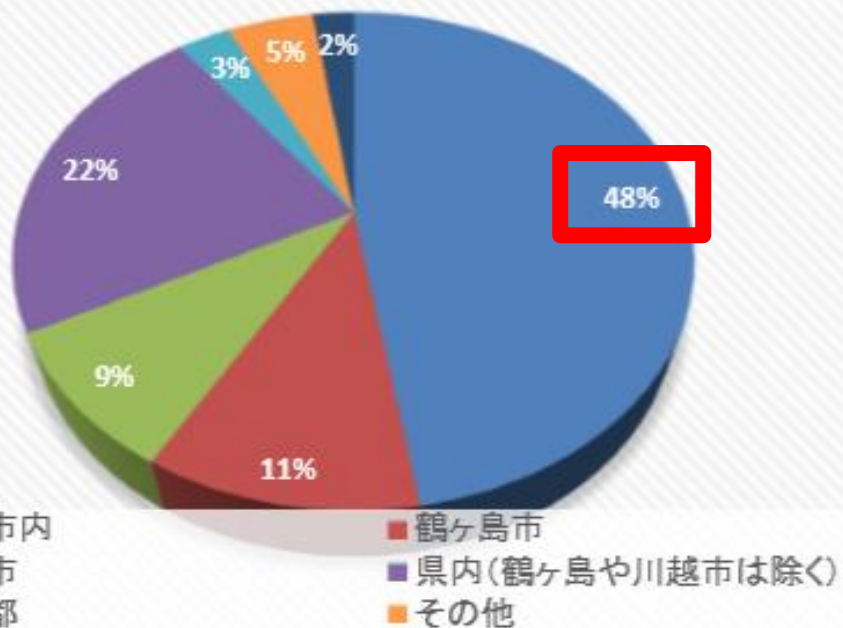
よさこいの体験をさせたり限定のグッズ販売を行う等、遠くから来る価値が倍増するような、イベントそして販売物を増やしていくことが大切である。

近場から来ているお客さんがほとんどである。

居住地

| 居住地 | 坂戸市内 | 鶴ヶ島市 | 川越市 | 島や川越 | 東京都 | その他 | 不明 |
|-----|------|------|-----|------|-----|-----|----|
| | 221 | 51 | 42 | 104 | 14 | 23 | 11 |

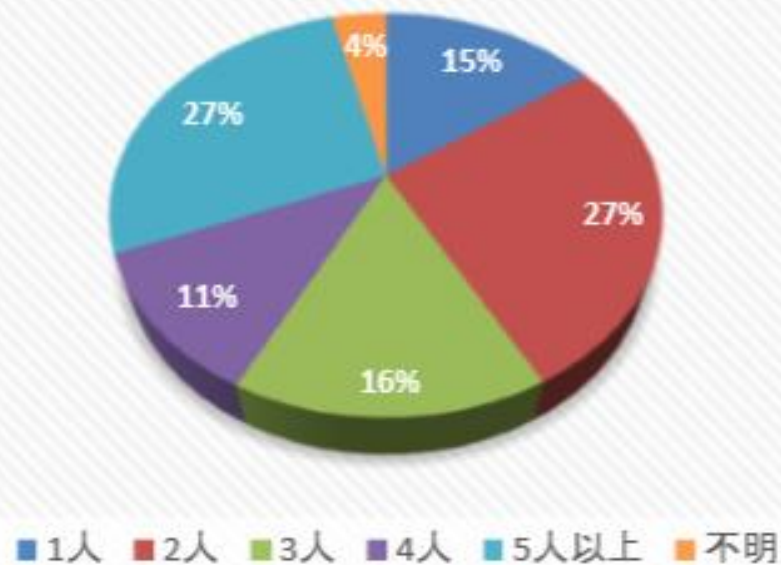
住居地割合



人数

| 人数 | 1人 | 2人 | 3人 | 4人 | 5人以上 | 不明 |
|----|----|-----|----|----|------|----|
| | 71 | 125 | 72 | 53 | 127 | 18 |

参加類別



※多くの人数で参加している場合の見学場所等の配慮が大切だと考える。また、多く買ってくれた場合のサービスを行うとよい。